MAENAN SALI Journal Vols

~『自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成』をめざして~ July 20th, 2023

令和5年度より、群馬県教育委員会から 『SAH (Student Agency High School) 』 の指定を受け、 『自ら考え、

判断し、行動できる生徒』の育成を目指します。『予測困難な時代』のなかで『生きるカ』を育むため、『<mark>認知能力』</mark>

に加え、『非認知能力』の育成に取り組みます。

stAgency \cdots 自分の人生および周りの世界に対して、よい方向に影響を与える能力や意思を持つこと

『生徒会発案』による『硬式野球部応援活動』

『SAH (Student Agency High School)』の最上位目標である『自ら考え、判断し、行動できる生徒』のよい事例となる事業が実施されましたので、ご報告いたします!

7/10月に高崎城南球場で行われた本校硬式野球部の一回戦の応援団として、<mark>『全校生徒から有志』</mark>を募り、組織し、また、応援の仕方を練習し、硬式野球部を支援するとともに、<mark>『全校生徒の一体感を高める』</mark>というねらいがあったようです。どのような経緯で本校生徒会が<mark>『自ら考え、判断し、行動したのか』</mark>をご紹介します!

1 SAH事業の最上位目標『自ら考え、判断し、行動できる生徒』の育成に関連して、 生徒会活動で意識してきたことはありますか?

行事の準備を行う際には、生徒会本部役員の中で出された『多様な意見をまとめ』、先生に提案し、先生から言われたことだけを実行する行事ではなく、『生徒主体の行事』を

行っています。今回の野球応援でも、<mark>『生徒会本部役員の中で出された意見を反映』</mark>しながら準備を進めました。また、スポーツ 大会や文化活動発表会などでは、<mark>『生徒会本部役員以外の生徒』</mark>にも仕事を割り振ることで、多くの生徒が<mark>『自ら考え、判断し、 行動して』</mark>行事を盛り上げてくれています。く3年5組14番 生徒会長 重田 恵佳>



2 今回の『硬式野球部応援事業』を<u>企画した際の想い</u>をお聞かせください!

私は、野球部の皆さんがグラウンドで一生懸命練習している姿をよく見かけることがあり、以前から<mark>『野球部の応援に行き、生徒会として盛り上げたい』</mark>と思っていました。そんな時、今年から<mark>『コロナの規制が緩和』され、『声出しでの応援ができる』</mark>ようになりました。そこで、<mark>『有志の方と生徒会』</mark>で前南の野球部を盛り上げ、<mark>『野球部の皆さんの日々の練習の成果が十分に発揮できる』</mark>ように応援したいと思いました。〈3年5組15番 生徒会副会長 鈴木 あゆ〉

3 この企画を実現させるために、生徒以外のどなたと交渉や相談をしました か?また、どのような苦労がありましたか?

まず初めに<mark>『生徒会係の原澤先生』</mark>に相談しました。その後、<mark>『校長先生』、『教頭先生』</mark>へ相談とお願いにお伺いしました。<mark>『借り上げバスの手配』</mark>については<mark>『事務長さん』</mark>にもご相談しました。最初の企画が甘く、差し戻しにもなりました。<mark>『試合までの日数が短かった』</mark>ため、テスト期間中でも話し合いをしました。<mark>『帽子の手配』</mark>をどうするか、<mark>『統一した応援をするにはどこで時間を取</mark>

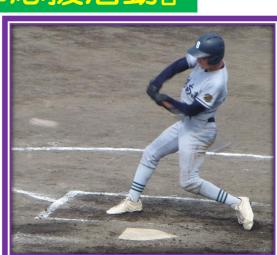
り練習するか』など問題がたくさんありましたが、試合当日力の入った応援ができとても嬉しかったです。

4 この企画を実現させ、<mark>どのような想い</mark>を感じていますか?

このような素晴らしい機会を実現することができて、『生徒会役員と協力して企画し』、本当に良かったと感じています。『有志や生徒会、吹奏楽部員、野球部の保護者の方々やOBの方々』と共に『前南一丸』となって、フィールドで一生懸命に闘う野球部の皆さんにエールを送られたと思います。『熱い試合を見せてくれた野球部』の皆さんに対し、『参加者全員が大いなる盛り上がりを共有』できたことに喜びを感じ、『忘れられない思い出』になると思います。そして、この企画を支えてくださった先生方や保護者の皆様に感謝の気持ちを伝えたいです。

<3年2組12番 会計監査 樺澤 はる和>







5 この企画を実現させる過程で培われた力(資質・能力)はどのようなものであったか実感できましたか?また、今後はどのような力の育成の必要性を感じましたか?

この企画を通し、生徒会などが中心となり、<mark>『周りをまとめていくカ』</mark>が培われたと実感しました。また今後の活動を行う中で、<mark>『自分から積極的に動く行動力』、『自分の意見を伝える発言力』</mark>などの育成の必要性があると感じました。もちろん自分だけでなく、<mark>『仲間と話し合い、協力して行動すること』</mark>が、このような企画の実現につながるのではないかと感じました。<2年5組2番 書記 荒木 皓陽>

6 現在の生徒会メンバーでの業務は終了してしまいますが、今後はどのような『行動(事業)』に取り組みたいですか?

生徒会活動を通して、<mark>『自分から積極的に行動すること』</mark>や<mark>『仲間とともに協力する大切さ、楽しさ』を</mark>学びました。これからは、<mark>『個人でできる SDGS』</mark>を積極的

に行ったり、<mark>『地球の温暖化が日々悪化しているということ』</mark>を呼びかけ、<mark>『地球環境悪化防止』</mark>をしていきたいです。また、 **『大学でも、文化祭があるので、実行委員をしたい』**です。<3年2組26番 書記 永野 裟和菜>

7 次の生徒会役員へ託す想いをお聞かせください!

私たちは『学校をより良くしたい』という思いで『数々の行事 運営』を重ね、『生徒の皆さんの活気ある高校生活のサポート』 を行ってきました。活動の中で『企画を考案して現実化させるこ との難しさ』を痛感し、時には悩むこともありましたが『頼れる 先輩方と温かい先生方』に支えて頂き、私達らしい今の生徒会を 作り上げました。新生徒会の皆さんは『伝統を受け継ぐこと』だ けでなく『新しい発見』や『一人ひとりの意思を大切に』しなが ら『更に活気ある前南生徒会を築き上げて』ください。応援して います!く3年4組15番 会計 小林 優奈>



8 この企画の実現を通し、前南生へひとことメッセージをお願いします!

今回の『野球応援を企画』するための『下準備』には大変なこともありました。しかし、『生徒が企画したことを実行したという前例』ができた、『有意義な経験』だったと思います。この経験が『生徒の自主性を高めるきっかけ』になれば嬉しいです。前南生の皆さんも、『行事の希望』があればぜひ企画を『校長先生』や『他の先生方』に持ち込んで、『交渉』してみてください。実現できるかもしれません。最後に、野球応援に関わってくださった皆さん、本当にお疲れ様でした。

今回発揮された『非認知能力』とは?

パッと思いつくままにあげてみますと、

- ①『目標の実現』に向けて『見通し』を持って『計画的に』実行する力
- ②『対話』を通して、『対立や課題』を『協議』し、『解決』するカ
- ③『他者と対立』した際に、『感情と言動』を『コントロール』する力
- ④『自分を俯瞰』し、『よりよい方向に変えていける工夫』をするカ
- ⑤『共通の目的の実現』のために『他者と協働』する力
- とたくさんでてきます。きっとまだまだあげられます。

これだけの力が育成された、もしくは発揮された事業であったと言えます。『認知能力』を代表する『学力(偏差値)』も大学入試等では重要ですが、今回発揮された『非認知能力』もたいへん重要であると思います。こういった『資質・能力』があれば、『社会人』となったときに、『どんな困難に遭遇』しても、『徐々に事態を自ら好転』させられ



るのではないでしょうか?今回の生徒会のみなさんのように、『仲間と協働』し、『他者(大人)と交渉』し、『壁にぶち当たってもあきらめず変化』し、『自ら行動し、実現に結びつける』ことが必要です。『自らの目的』や『共通の目的』のために、『自ら考え、判断し、行動する』といった『当事者意識』をもち、『変革を起こす力』を発揮したいと私も思います。 文責:星野 亨(教頭)

★校長より★

涙、涙、私は感動している。「一念岩をも通す」と言いますが、一度差し戻された企画を、短期間で仲間とともに考え、応援実施計画書を作って再度校長室に交渉に来ました。これこそ前南が生徒に身につけて欲しい非認知能力ではありませんか。私は「GOサイン」を出すことに迷いませんでした。よく頑張ったね。私の娘が配信された前南の試合を見て、「スタンドの様子がよくテレビに映ったけど、前南の生徒は本当に嬉しそう、本当に楽しそうだったよ。」と話してくれました。私は当日、インターハイ結団式に参加していて応援に行けなかった。すごく残念です。次はどんな企画を生徒が持ち込んでくるか楽しみです。 校長 関根 正弘